

『ふくあじ おかわり編～ふくあじ旅のススメ～』 3月30日(土)「J:COM チャンネル」放送

～小山薫堂さんと速水もこみちさんが京都で“ふくあじ旅”を通じて人との触れあいを楽しむ～

JCOM株式会社(J:COM、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:岩木 陽一)は、J:COMのコミュニティチャンネル「J:COM チャンネル」にて、2024年3月30日(土)21時から『ふくあじ おかわり編～ふくあじ旅のススメ～』を放送いたします。

ふくあじ



“ふくあじ”とは、放送作家・小山薫堂さんが提唱している、
「食べたあと、満腹になる」、
「食べたあと、おふくろの味を思い出す」、
「食べたあと、幸福感に包まれる」
3つの「ふく」で“ふくあじ”
という食を通じた人々との交流を表す概念です。

J:COMでは、ケーブルテレビの強みを生かし各地域の情報を発信する番組作りを長年進めてきました。小山薫堂さんが提唱された“ふくあじ”という概念が、J:COMが日々取り組んでいる地域の情報発信を活用した地域活性化への取り組みと合致すると考え、2021年11月から『ふくあじ』として映像化し、放送を開始。これまでに取材したお店は、北は北海道から南は熊本まで、全国270店舗になります。

『ふくあじ おかわり編～ふくあじ旅のススメ～』は、“ふくあじ”の新たな楽しみ方として、小山薫堂さん自らが旅をし、“あたたかく・優しく、美味しい料理とそれを作る素敵な人に出会うために旅”をする「ふくあじ旅」の楽しさを提案します。京都を舞台に誰もが知る「京都」ではなく、地元の人々に愛される食と、食にまつわる文化を紹介。ゲストに、俳優の速水もこみちさんをお迎えし、一緒に「ふくあじ旅」を楽しんでいただきます。

小山薫堂さんのコメント

「人に会うために旅をする」
人と会う数だけ、色々な人生を見ることが出来る。
その人の生きざまそのものが物語であり、そこに潜む幸福感を感じることが出来るのが「ふくあじ旅」のいいところである。
今回、一緒に旅をした速水もこみちさんは、お料理がお上手という事もあり、料理視点でのコメント・質問力が高く、「最強のパートナー」でした。
番組を通じて、「ふくあじ旅」の面白さを視聴者にお伝えしたいです。

『ふくあじ おかわり編～ふくあじ旅のススメ～』番組内容(一部紹介)



イタリア料理店「Osteria CONACINETTA」

小山薫堂さん行きつけ、
聖護院近くの静かな住宅地にあるレストランに
訪問。

ご主人にイタリア修業時代の、
素敵な出会いについてお話を伺いました。



お好み焼き店「からす」

聖護院近くにある、気さくなご主人と奥様が営
む、地元の皆さんに愛されるお店。

ご夫婦と共に働くアルバイトの学生さんにはあ
る共通点が…お客さんだけではなく、働く学生さ
んたちにとっても、「ふくあじ」なお店とは…。

<番組概要> ※放送スケジュールおよび内容は予告なく変更になる場合があります。

番組タイトル	『ふくあじ おかわり編～ふくあじ旅のススメ～』
放送日時	「J:COM チャンネル」 2024年3月30日(土)21時～22時 ※一部エリアを除く 「Jテレ」 2024年4月14日(日)23時～24時
放送チャンネル	「J:COM チャンネル」 札幌・仙台・関東・関西・福岡エリア:地デジ11ch、熊本エリア:10ch 「Jテレ」札幌・仙台・関東エリア:10ch、関西・福岡エリア:12ch、下関エリア: 111ch、 熊本エリア:11ch
番組HP	https://www2.myjcom.jp/special/jch/fukuaji/
再放送	「Jテレ」「J:COM チャンネル」で再放送予定 詳細は番組HPでご確認ください

<配信概要> ※配信スケジュールおよび内容は予告なく変更になる場合があります。

アプリ名	地域情報アプリ「ど・ろーかる」(無料)
配信タイトル	『ふくあじ おかわり編～ふくあじ旅のススメ～』
配信開始日時	2024年3月30日(土)21時
インストール方法	《App Store・Google Playからダウンロード、詳細はこちら》 https://www2.myjcom.jp/special/dolocal/

JCOM 株式会社について <www.jcom.co.jp/>

JCOM 株式会社(ブランド名 J:COM、本社:東京都千代田区)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの11社65局を通じて約567万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力、ホームIoT等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約2,237万世帯です。番組供給事業においては、14の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IPマルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。

※世帯数は2023年9月末現在の数字です。